

プレスリリース:カテゴリー【生活・映画】

報道関係者各位

2017年12月配信

株式会社ディングーズ

担当:藤原福次 メール:fukuji@dingies.jp

〒573-1134 大阪府枚方市養父丘 1-11-9

TEL&FAX:072-396-0729

## 「人のいのちも自然の中のモノ」。

高知県四万十市で診療所を営みながら地域に暮らす人々の医療を支える小笠原医師。

前作「いのちがいちばん輝く日～あるホスピス病棟の40日～」に続く、

「受け継がれる“いのち”」の物語。

溝渕雅幸監督作品映画、第二弾「四万十～いのちの仕舞い～」。

いよいよ2018年1月27日から全国ロードショー。

### （企画概要）

本当の豊かさとは？本当の幸せとは？

心の豊かさが問われている現代社会。

都市部への人口集中が進み、高齢化社会を迎えた今、人生の最終章の在り方も問われています。

内閣府の調査では50%以上の人たちが、住み慣れた場所で安らかな最後を迎える事を望んでいます。（※内閣府平成28年度版高齢社会白書によると自宅で最期を迎えたいと応えた割合は54.6%）

しかし、およそ80%が病院で最期の時を迎えているのが現実です。

ここ数年は「病院から在宅へ」という国の方針もあり、徐々に在宅で最期を迎えるための法律も含めたインフラの整備も進んでは来ているが、介護や看護、医療の担い手の不足もあって決して満足いくモノとはなっていない、益々高齢化が進むこの国にあって、大きな問題となっています。

本作「四万十～いのちの仕舞い～」では、高知県四万十市で、地域のかかりつけの診療所を拠点に、在宅医療に取り組む小笠原望医師と四万十川の流域で暮らす人々との交流を見つめながら、「本当の豊かさ」や「本当の幸せ」の在処を探るモノです。

四季折々の表情を見せる四万十川の自然を背景に、都会では失われつつある人と人の絆から、人生の意味を探ります。

監督 溝渕雅幸

### (出演者プロフィール)

小笠原望 (おがさわら・のぞみ) 医師

1951 年高知県土佐市生まれ。

76 年弘前大学医学部卒。高松赤十字病院などを経て 97 年大野内科。2000 年同院長。「かかりつけ医としての在宅医療、神経難病、こころのケア」に、「四万十のゲリラ医者」として活動中。



### (監督プロフィール)

溝淵雅幸 (みぞぶち まさゆき)

1962 年福岡生まれ。大阪、奈良で育つ。

大学を中退後、大阪の夕刊紙勤務を経て映像制作の現場へ。1990 年よりディレクターとして教育映画、TV 番組、CM、企業 PR 映像など数多くの作品を演出。2013 年前作「いのちがいちばん輝く日～あるホスピス病棟の 40 日～」で劇場用映画監督デビューを果たす。本作は劇場用映画第二弾として全国で公開決定。



### (推薦コメント)

#### 『自然 人 いのち 医療』

四万十川の自然の素晴らしさは多くの人々に知られている。しかし、この映画の中で描かれている自然は、特別の輝きを持っている。その輝きは、自然の中に生き、自然の中で生を終える人々のいのちの輝きと共に存在するが故に、人々に感動を与える。そして、この自然に育みたいのち、自然と共に生きる人々のいのちを医療を通して診続けているのが小笠原医師である。彼は本当に「人間が好きな根っからの臨床医」である。

その彼が言う「いい仕舞い」とは、自然と共にしか生きることが出来ない私たちの「いのち」が、次の世代へと受け継がれていく瞬間のここのように思える。映画の中で小笠原医師が、医療の立場からこの「いい仕舞い」に寄りそっている。四万十の雄大な自然の中で、である。

「いい仕舞い」に寄りそうとは、「いのち」のバトンリレーのお手伝いのことであろう。そして、これが本来の「医」というものではないのかと思わされる。「いい仕舞い」に寄りそう「医」は医学の主流ではないが、医学の本流ではないかと、四万十川の流れを見ながら思った。 ※パンフレットより抜粋

柏木哲夫氏

公益財団法人日本ホスピス・緩和ケア研究振興財団 理事長  
淀川キリスト教病院 理事長

### (ロードショースケジュール)

2018年1月27日、TOHOシネマズ高知での公開を皮切りに、全国公開決定！

(高知)TOHOシネマズ高知 2018年1月27日(土)～

(香川)イオンシネマ高松東 2018年2月3日(土)～

(徳島)イオンシネマ徳島 2018年2月3日(土)～

(愛媛)イオンシネマ今治新都市 2018年2月3日(土)～

(大阪)第七芸術劇場 2018年2月10日(土)～

(兵庫)元町映画館 2018年2月10日(土)～

(新宿)K'sシネマ 2018年2月24日(土)～

(京都)京都シネマ ※公開日未定

(愛知)名古屋シネマテーク ※公開日未定

2018年6月以降全国拡大公開予定

### (映画情報)

2017年／日本／カラー／4KDCP／108分

監督： 溝渕 雅幸

製作統括： 藤原 福次

語り： とりばみ はる

音楽： ザビエル大村

イラスト： 溝渕 眞一郎

川柳・題字： 小笠原 望

撮影： 長谷川 智章

録音・整音： 山下 彩

制作： 金城 恒次

映像技術： 馬場 良治

サウンドミキサー： 吉田 一郎

バリアフリー版制作：Palabra 株式会社

助成： 文化庁文化芸術振興費補助金

後援： 公益財団法人日本ホスピス・緩和ケア研究振興財団

制作： R's STAFF

製作・配給： 株式会社ディングーズ

### (本件に関する連絡先)

株式会社ディングーズ

担当：藤原福次 メール：fukuji@dinghies.jp

〒573-1134 大阪府枚方市養父丘1-11-9 TEL&FAX:072-396-0729

ホームページ： <https://www.inochi-shimanto.com/>